

# 切手はり絵 コンテスト作品集 2

付録：世界のカメ切手、海の環境保護切手



# 切手はり絵 コンテスト作品集 2

付録：世界のカメ切手、海の環境保護切手

## はじめに

財団法人切手の博物館が主催する『切手はり絵コンテスト』は、回を重ね、今年で第6回を迎えることとなりました。関係の皆様のご協力に、厚く御礼申し上げます。

毎年夏休みに開催している体験型の切手展覧会「きて★みて★きって」展期間中に、『切手はり絵コンテスト』を実施、その後、その応募された作品すべてを「切手はり絵コンテスト作品展」としてご披露しております。応募作品は、はり絵や美術の専門の方々に審査していただき、各賞を選出して、賞状の授与ならびに会場内で顕彰させていただいております。

本作品集には、第5回(2007年)および第6回(2008年)のコンテスト受賞作品を、すべて収録いたしました。毎年、中学生までのジュニアの部と、高校生以上の一般の部に分けて募集しておりますが、第5回は80点(ジュニア44点、一般36点)、第6回は162点(ジュニア89点、一般73点)の応募がありました。特に第6回の今年は、「海の生きもの」をテーマとした「課題部門」を新たに設け、「自由部門」と合わせて募集したところ、前年を大幅に上回る応募をいただきました。

切手はり絵は、使用済みの古切手を使って作るアートです。郵便に使われた切手は、宛先に届いた後は用済みとして捨てられてしまうことが多いのですが、そんな切手を水につけてはがすことで、このはり絵に使われるような有用な材料に変身します。作品を作る過程では、切手に直接触れていただくことで、過去に発行された切手を初めて目にしたり、切手に描かれている図案や発行の意図などを理解することができ、広く知識を高める機会を持つことに繋がっています。お金をかけず、気軽に楽しめる点が魅力です。

なお、本作品集の表紙には、今年制作した「巨大切手はり絵／海をきれいに」の部分を探録しました。「巨大切手はり絵」は、当館の来館者が協力して作り上げた畳2枚分の大きさの切手はり絵です。今年で7回目を数え、毎年100名以上の来館者が参加してくださっています。

切手の博物館では、これからも切手はり絵活動を続けてまいります。より多くのお子さまやご家族の方々にこの楽しさを体験していただければ、と願っております。

切手の博物館  
館長 本山 芳尚

## 目 次

はじめに .....	3
第6回切手はり絵コンテスト	
総評 .....	8
受賞作品 .....	9
第5回切手はり絵コンテスト受賞作品 .....	25
審査員作品 .....	34
世界のカメ切手 .....	36
海の環境保護切手 .....	49

## 凡 例

- \* 本作品集は日本財団の助成を受けて制作したものである。
- \* 内容は第6回切手はり絵コンテスト受賞作品と第5回切手はり絵コンテスト受賞作品を紹介している。第1～4回については、「切手はり絵コンテスト作品集」(2006年発行)を参照のこと。
- \* 作品図版の下には、賞の種類、作品名、氏名(敬称略)、居住地を記した。
- \* 図版の大きさは、原則として50%に縮小しているが、下記についてはその限りではない。  
第6回切手はり絵コンテストの優秀賞・ジュニア(課題、自由とも)、佳作・ジュニア(課題、自由とも)、最優秀賞・一般(課題)、優秀賞・一般(課題)は原寸。  
第6回切手はり絵コンテストの最優秀賞・ジュニア(課題、自由とも)、インパクト賞、最優秀賞・一般(自由)、優秀賞・一般(自由)は85%に縮小。  
審査員作品は75%に縮小。
- \* 付録として、水産切手収集家・宗森寛コレクションから世界のカメ切手、当館が所蔵している海の環境保護切手を採録した。これは、夏の特別展「きて★みて★きって'08」(2008年7月19日～8月31日)で展示したものの抜粋である。選定は田辺龍太(学芸員)が行なった。
- \* 切手等の図版の大きさは、原寸である。
- \* 世界のカメ切手は、基本的に、図案説明、発行国、発行年を切手の上部に示している。海の環境保護切手は、図案説明、発行国、発行年を切手の下部に示した。
- \* 表紙は、巨大切手はり絵作品「海をきれいに」(夏の特別展「きて★みて★きって'08」期間中、1階エントランスに展示)の一部である。
- \* 編集は向井優子(学芸員)が担当した。



切手はり絵コンテスト  
作品

## 第6回切手はり絵コンテスト 総 評

第6回切手はり絵コンテストに、たくさんのご応募をいただきありがとうございます。今年募集部門を2つ設け、課題部門(海の生きもの)と自由部門に分けて募集しました。その結果、課題部門にジュニアの部(中学生まで)として28点、一般の部として20点、自由部門にジュニアの部61点、一般の部53点、合計162点もの作品が寄せられました。

応募作品は、年々アイデアも技術も向上しており、今年はまだ応募点数が多かったことから、審査は大変難しいものとなりました。今回は、切手はり絵としての技術の素晴らしさとともに、タイトルと作品とのコンビネーションにも注目し、審査を行ないました。

みなさんの発想力、アイデアの豊かさには毎年驚かされるばかりです。第6回の今年、独創的な色使いのすばらしい作品が多数見られました。切手の切り方、使い方が自由で、エネルギーに溢れた作品を見ていると、楽しく制作に取り組まれた光景が思い浮かびます。審査をする側も、一つ一つの作品を、この切手をこんな使い方をしていると驚いたり、この切手はどの切手のどの部分を使ったのかしらと想像したり、根気のある細かい仕事ぶりに感心したりと、非常に楽しく審査をさせていただきました。

今回は、特に優れた作品が多く、当初の賞に加え、たくさんの特賞を設けてしまいました。賞にもれた作品の中にも、受賞作と甲乙つけがたいすばらしい作品が多数あり、私たちを最後まで悩ませました。入賞を逃した方々に、そして入賞された方々にも、ぜひ、来年のコンテストにもご応募いただきたく思います。

そして、今後も切手はり絵の輪が更に大きくなっていくことを願ってやみません。

2008年9月6日

審査員

荒井明子(元・東京都小学校校長)

金川博史(切手はり絵作家)

藤澤 紫(学習院大学講師・国際浮世絵学会常任理事)

(五十音順)

第6回受賞作品 2008年

課題部門（海の生きもの） ジュニア



最優秀賞 「ジヨース」 高木くらの助（小5・東京都）





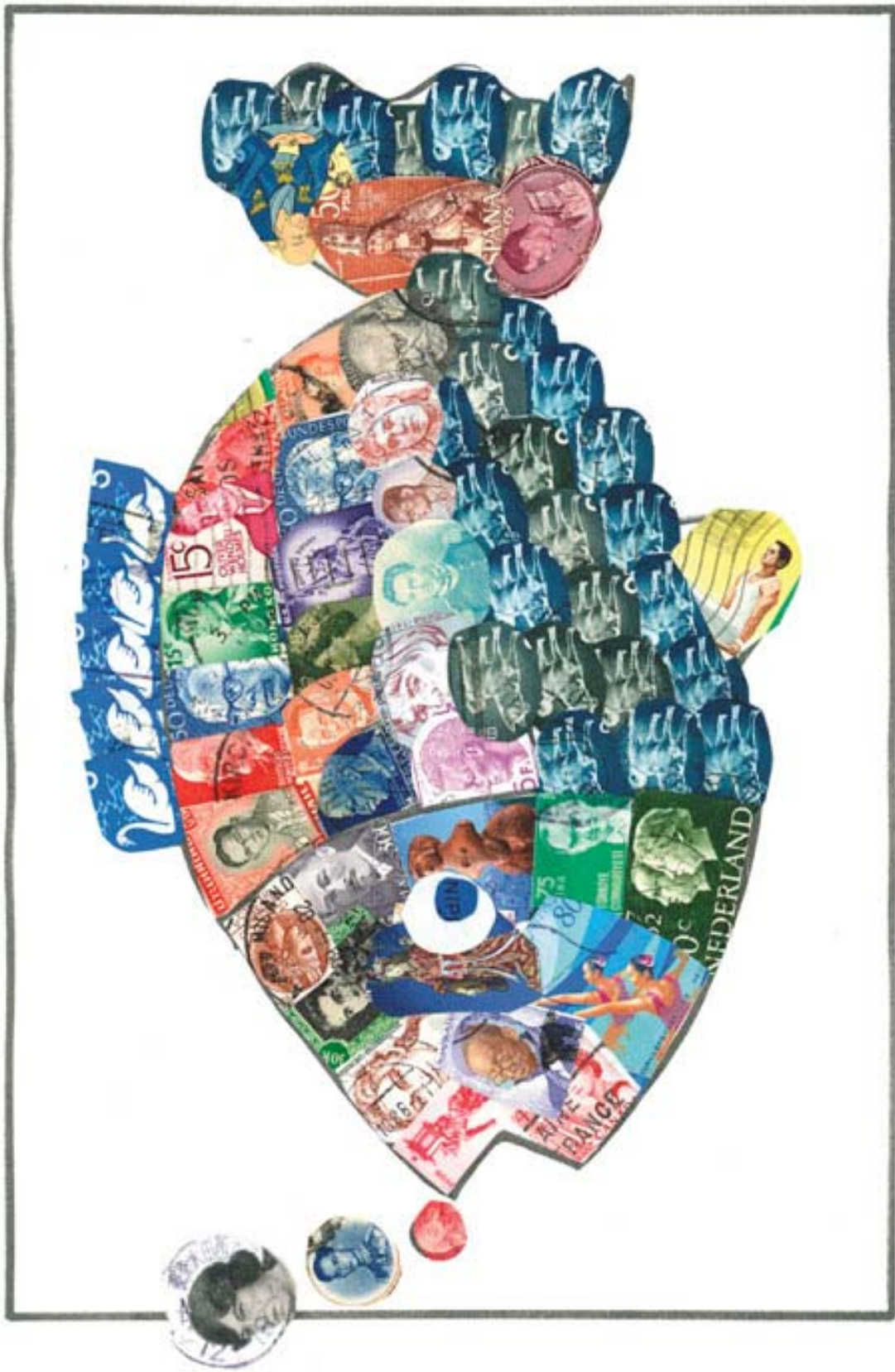
優秀賞 「魚達の群れ」 児島謙三郎 (小6・東京都)



佳作 「海そうの中に住むタツノオトシゴ」北崎 隼 (小3・東京都)



インパクト賞 「よるのいるか」長谷川拓志 (小2・東京都)



最優秀賞 「偉人は右」 石川温子 (東京都)



優秀賞 「魚たちの談合」 児島美地子（東京都）



佳作 「たつ子」 住谷沙織（東京都）



佳作 「海ガメのさんぽ」 白木美由紀（東京都）



審査員特別賞 「青い楽園」 佐藤真理（東京都）



ユニーク賞 「15円切手」 武田友香里（千葉県）



最優秀賞 「黒部峡谷」 藤井文雲 (小4・東京都)





優秀賞 「友だちになったネコ」穂原なつの (小2・東京都)



佳作 「お天気は気持ちいいな。うれしいな。」 三原久実 (小4・東京都)



技能賞 「日常風景」伊藤智広 (中2・神奈川)



哲学賞 「階段」香川 理 (中2・神奈川)



最優秀賞 「ひまわり」 紺谷紀子（東京都）



優秀賞 「やっぱり夏には宇治金時！」小森有美子（埼玉県）



佳作 「大海原の上で」 白石奈美（東京都）



元気で賞 「くんちゃんゆんちゃんの夏休み」 三原有紀（東京都）



楽しんで賞 「麗かなとき」  
近江桂子 (東京都)



おいしいで賞 「おいしいそうなアスパラ」  
伊藤希巴子 (東京都)

第5回受賞作品 2007年



ジュニア 最優秀賞 「えものがつれた!」大島好恵 (小3・東京都)



一般 最優秀賞 「国際家族年記念切手」松井里佳子 (東京都)



ジュニア



優秀賞 「バスに乗っていろいろな所へ行きたいな」片山美菜（小1・東京都）



優秀賞 「おやつの時間」島田夏織（小5・神奈川県）

一般



優秀賞 「宝船」河野恵子 (大阪府)



優秀賞 「奏でる富士」  
古山芳恵 (千葉県)



優秀賞 「花を持つ異国の少女」  
本田美知子 (埼玉県)

ジュニア



佳作 「家の横の自動車」伊藤智広（中1・神奈川県）



佳作 「食べるのがもったいないおだんご」高見柊子（小4・東京都）

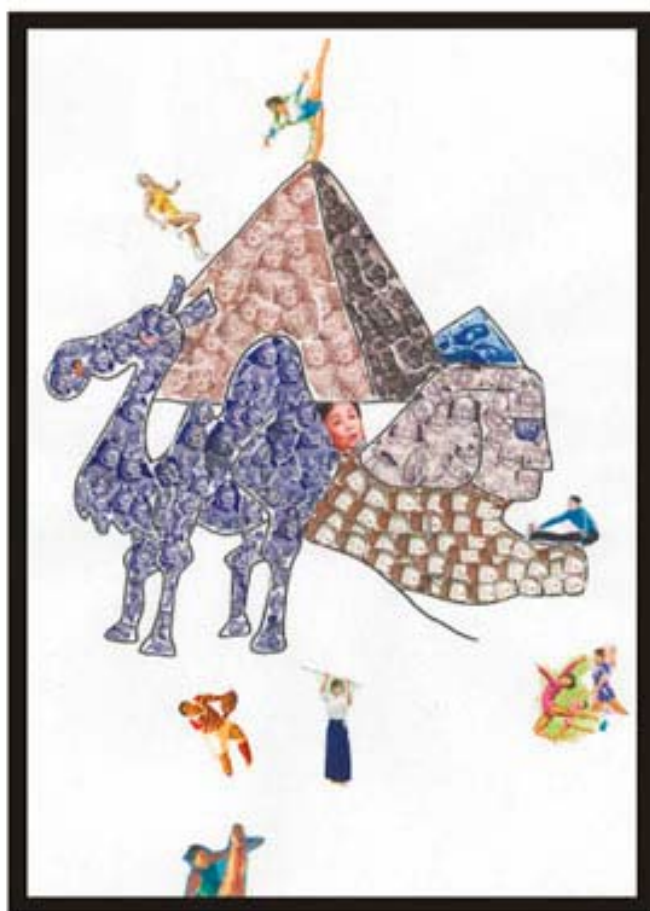


ジュニア 佳作 「ハイビスカス」 秋山秀平 (中2・東京都)

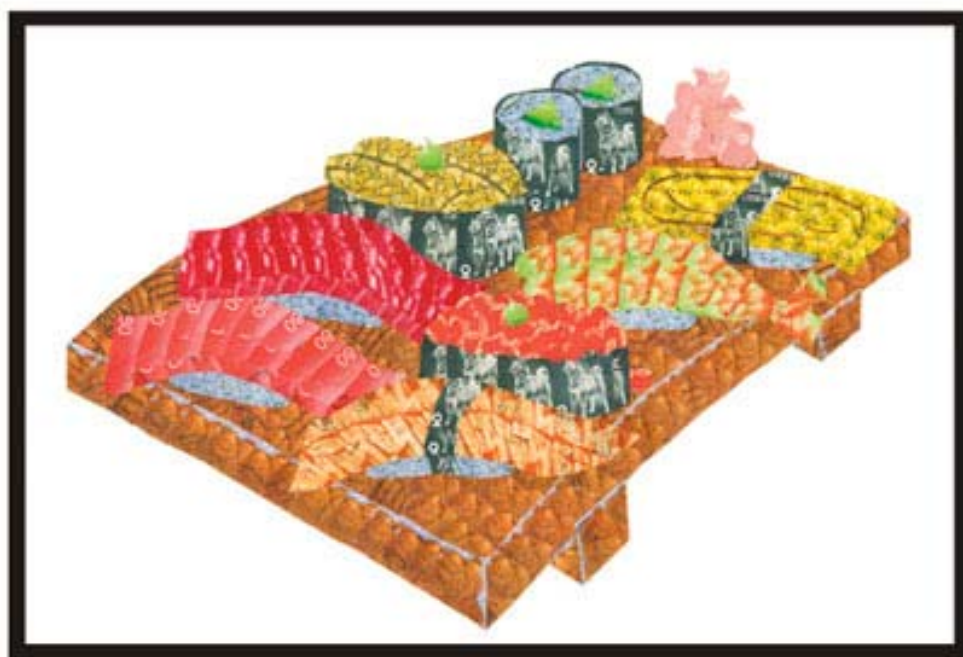


一般 佳作 「Happy」 村井郁子 (東京都)

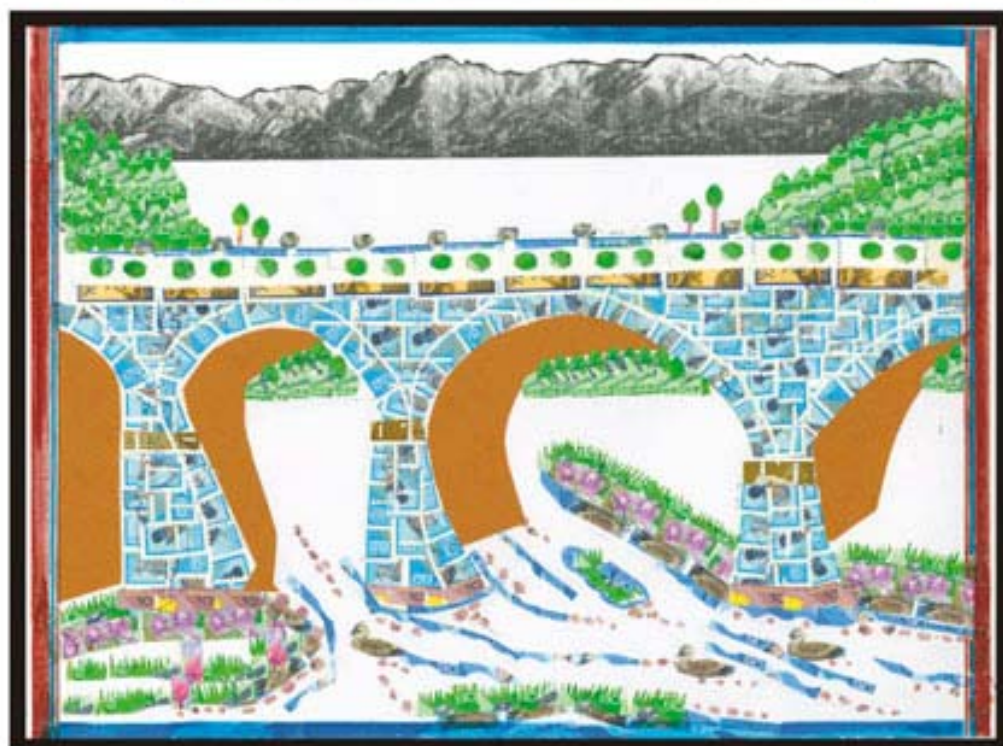
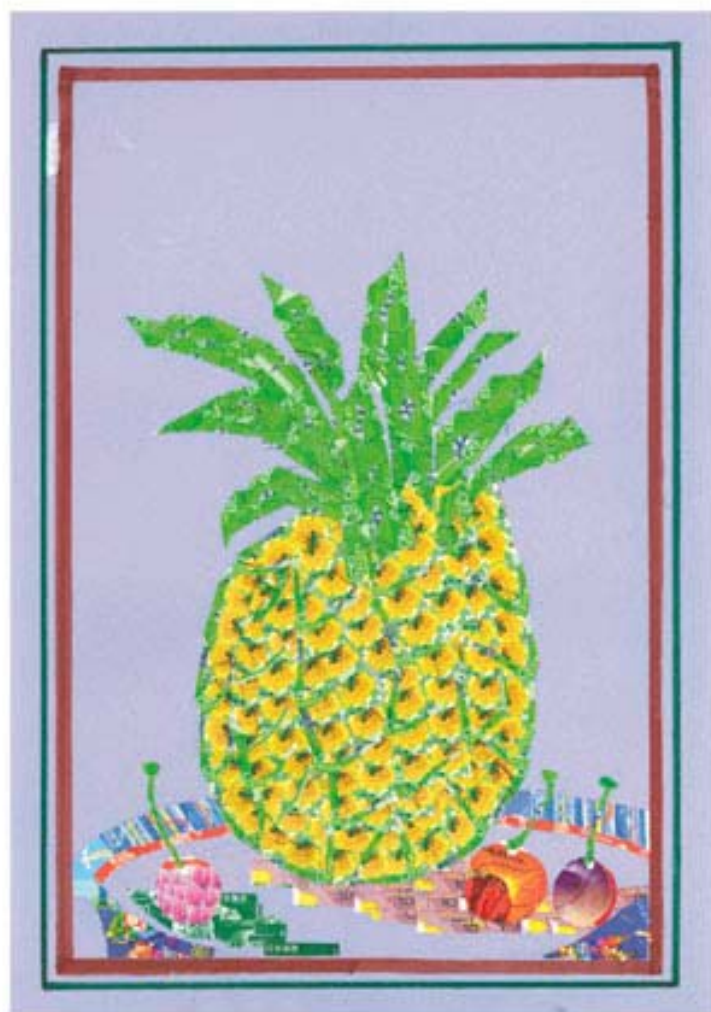
一般



佳作 「エジプトオリンピック」野瀬尊正（神奈川県）



技術賞 「ヘイ、おまち！」落合淳一郎（東京都）

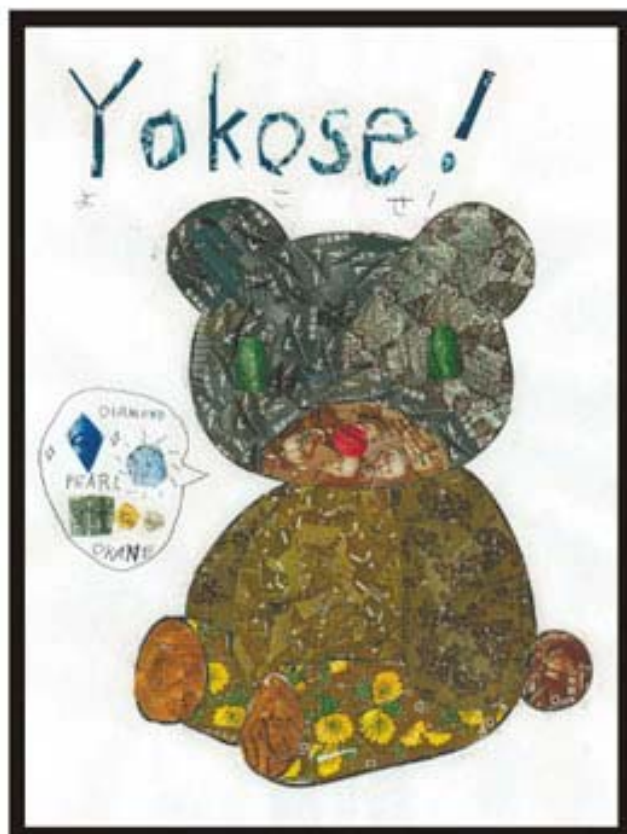


ファミリー賞 「パイナップルとチェリー」吉田笑子（富山県）（上）  
「峡谷の石橋」吉田 弘（富山県）（下）

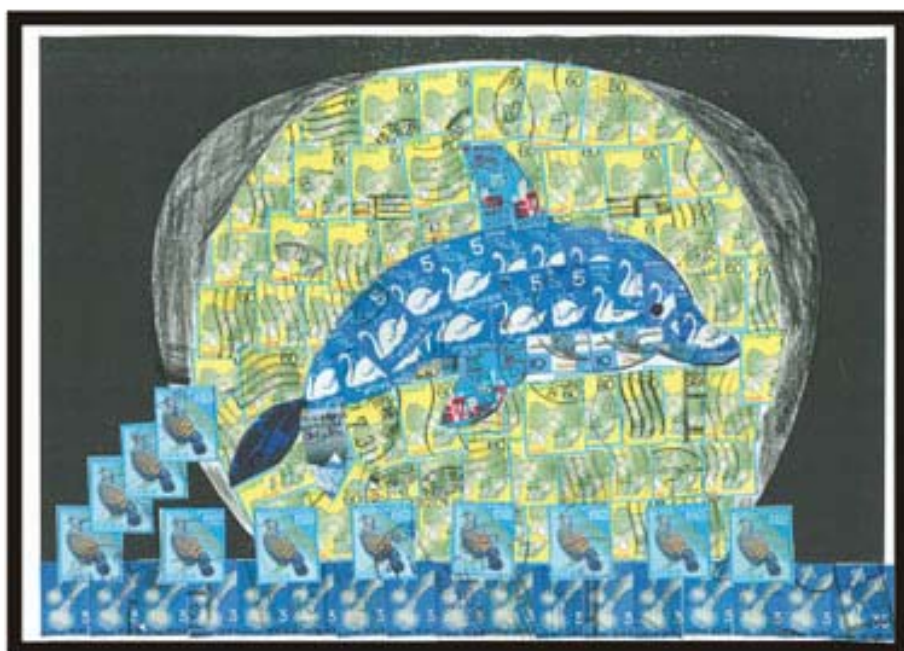
ジュニア



切手の博物館特別賞  
「ライオン」  
山口恭平 (小3・東京都)



切手の博物館特別賞  
「よくばりわがままくまちゃん」  
黒木陽介 (小4・東京都)



切手の博物館特別賞 「月にジャンプするいるか」 白鳥ゆたか (小3・埼玉県)



切手の博物館特別賞  
「懐しい童話」(2点1組) 吉川弘太郎 (京都府)



審査員 金川博史 作品「青函連絡船十和田丸」



審査員 金川博史 作品「横浜みなとみらい花火大会」



付 録

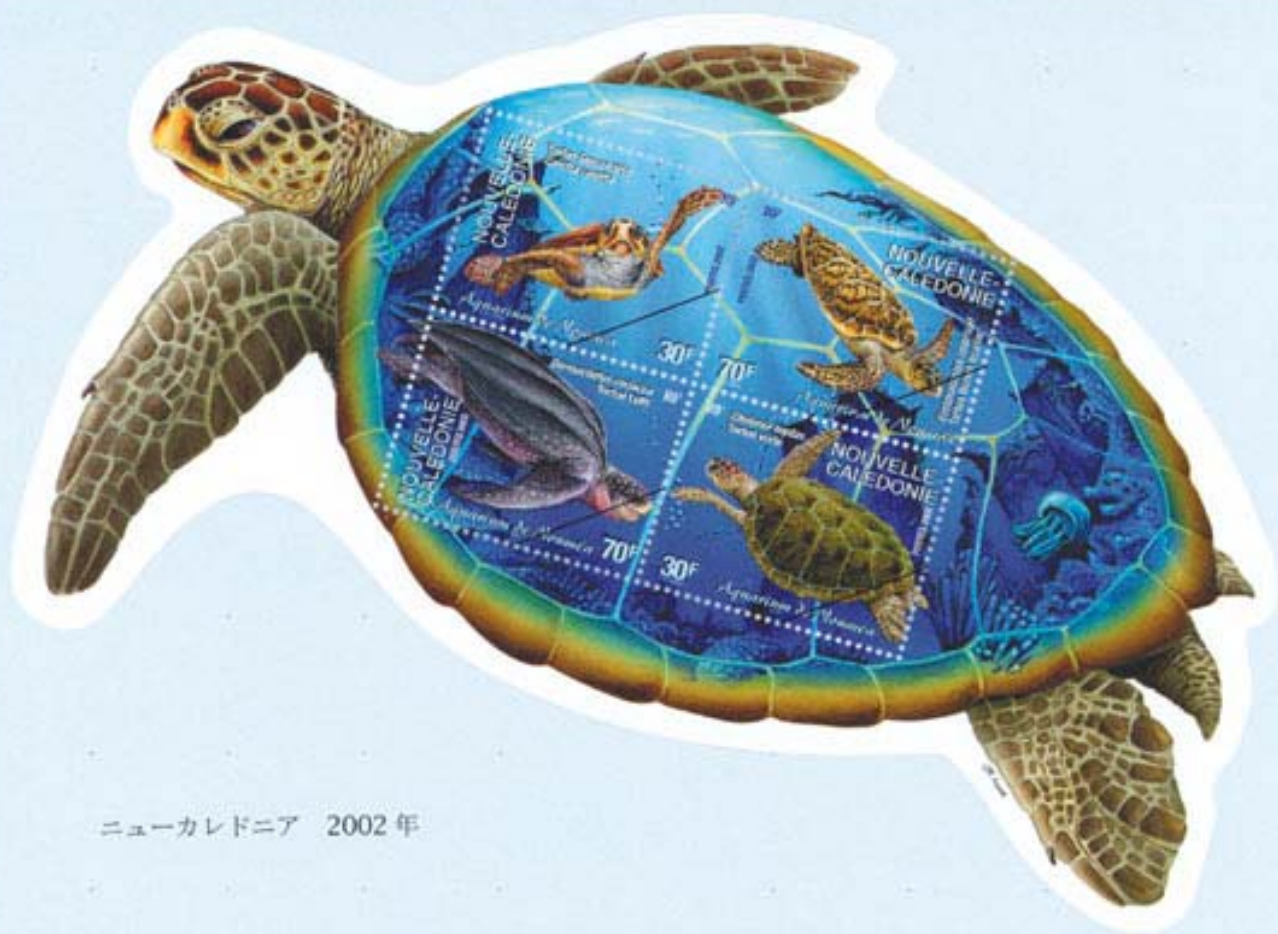
**世界のカメ切手  
海の環境保護切手**

# 世界のカメ切手

カメは、水族館で飼育されたり、ペットとしても人気のある爬虫類で、昔から神話や童話にも登場し、長寿のシンボルともなっている。

ここでは、「世界のカメ切手」の中から、海ガメの切手を紹介する。その際、できるだけカメを主人公に描いた、品種のわかるものを選んでみる。

《水産切手収集家・宗森寛コレクション》

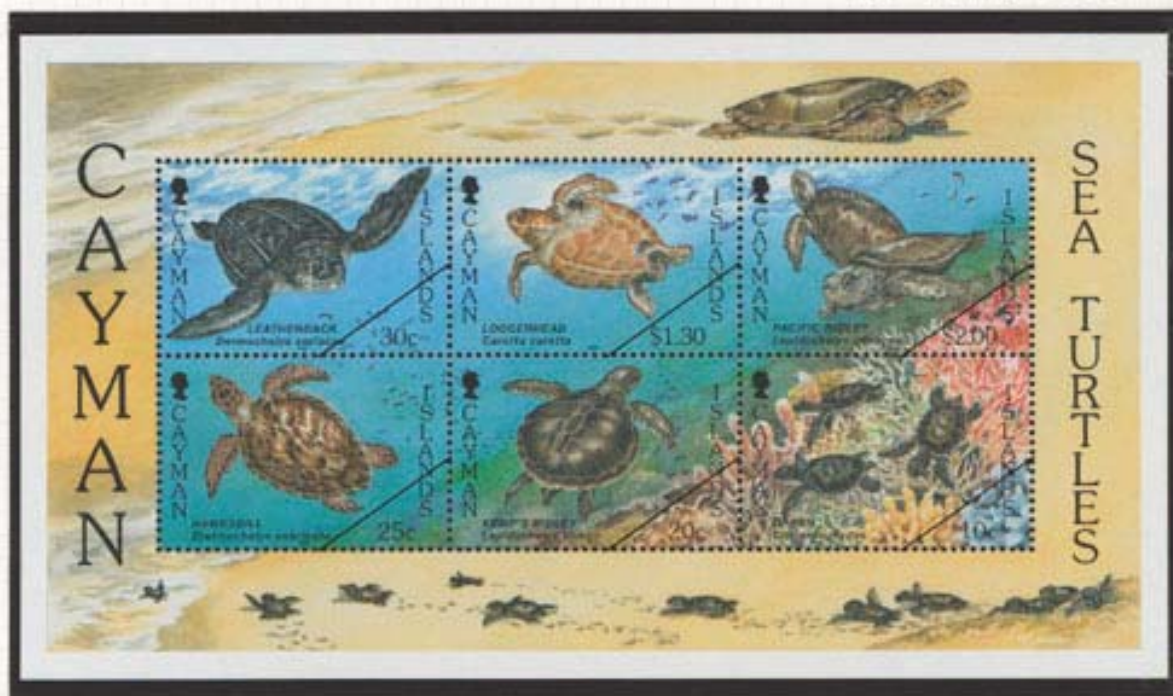


ニューカレドニア 2002年

# 海ガメ

ウミガメ目 潜頭亜目 ウミガメ科 *Cheloniidae*  
5属7種 と オサガメ科 *Dermochelyidae* 1属1種の  
総称。産卵期のみ上陸する。熱帯、亜熱帯、の海域に広く分布する。

カイマン諸島 1995



1995年は海ガメ保護年としてたくさんの国からウミガメに  
ちなんだ切手が発行されている。

## ウミガメ科 CHELONIIDAE

### アカウミガメ *Caretta caretta*

日本へ回遊してくるウミガメのうち唯一、産卵のため本土へ上陸するアカウミガメ、1回の産卵で平均120個の卵を産み、1シーズンに3回前後 上陸するという。成体は体重約200キロ。

ソロモン 1983



リヂ 1992



アンギラ 1983



ウミガメ科 CHELONIIDAE

アオウミガメ *Chelonia mydas*

ギルバート諸島 1979



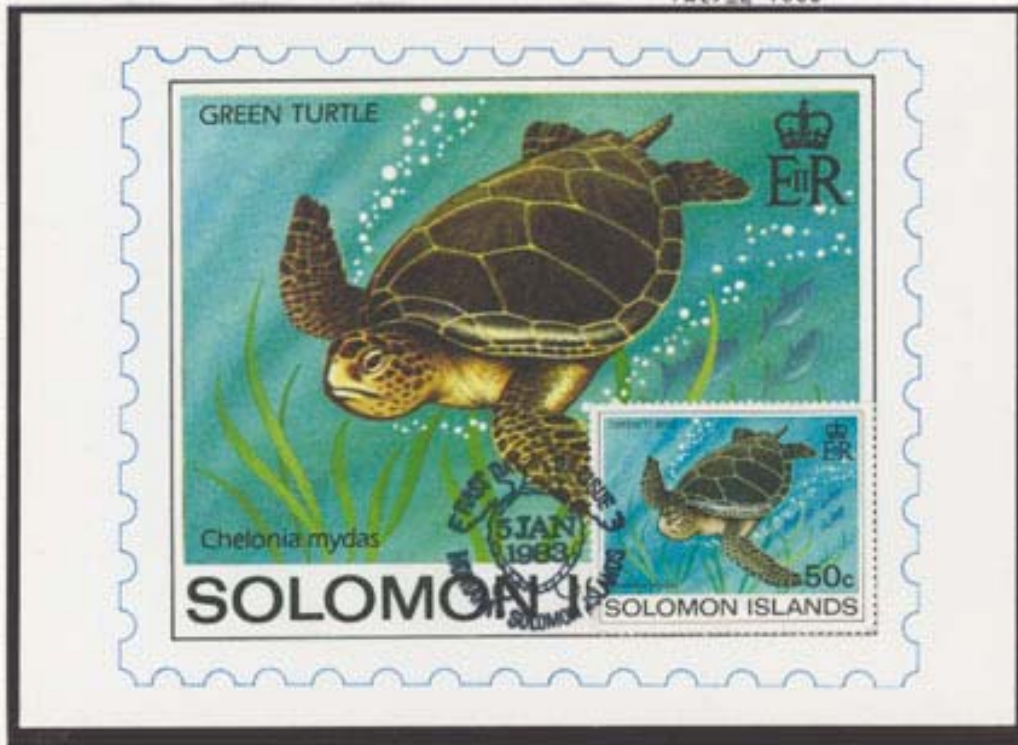
アセンション 1956



バミューダ 1979



ソロモン諸島 1983



ウミガメ科 CHELONIIDAE

タイハイヨウヒメウミガメ *Lepidochelys olivacea*

南大西洋からインド=太平洋に分布。 75cmほどに育つ。

9イ 1986

カーボベルデ 1990



マレーシア 1990



オーストラリア 1995





ウミガメ科 CHELONIIDAE

タイセイヨウヒメウミガメ *Lepidochelys kemp*

キューバ 1983



カマンボ島 1995



モルディブ 1984



## ウミガメ科 CHELONIIDAE

### タイマイ *Eretmochelys imbricata*

種の小名は、<重ねられた瓦>の意。甲羅の鱗板が屋根瓦のように重なっている。甲羅は細工物に使われるが ワシントン条約で対象動物に指定されている。

ケニア 1980



ソロモン諸島 1982



ミクロネシア連邦 1991



ブラジル 1987



ウミガメ科 CHELONIIDAE

ヒラタアオウミガメ Chelonia depressa

パプア・ニューギニア 1984



モルディブ 1980



パプア・ニューギニア 1984

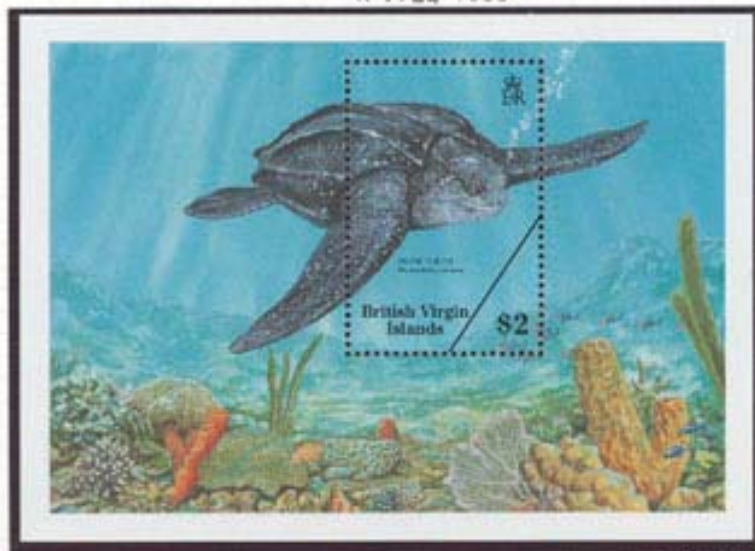


オサガメ科 DERMOCHELYIDAE

オサガメ *Dermodochelys coriacea*

極めて大きくなる海ガメ。重量 1トンに達するといわれる。

パーズン 1988



7/45 1983



# 海ガメの産卵



ベトナム 1989

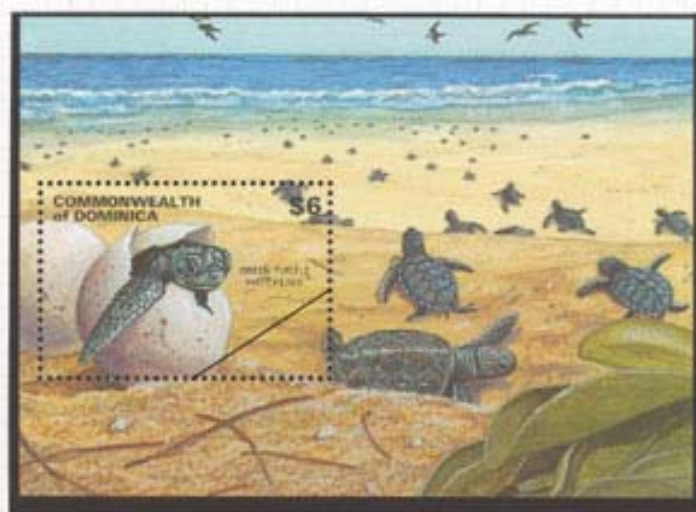


アセンション 1994



## 孵化 と 回遊

ウミガメは孵化後、7-8年かけて海洋を1周、産卵場所に帰って来るとされているが、ほとんどが未解明。



# 海ガメ保護キャンペーン

ニューカレドニア 1978 (ワミガメの保護)



仏領ポリネシア 1976 (世界環境の日)



## 海の環境保護



環境保護  
モナコ  
1971年



環境保護  
ポルトガル  
1971年



海の環境保護  
フィンランド  
1974年



国際環境保護  
西ドイツ  
1973年



世界環境の日  
インド  
1977年



海ガメ保護  
フランス領ニューカレドニア  
1978年



## 海の環境保護



環境保護  
ハンガリー  
1975年



環境保護  
ハンガリー  
1975年



世界環境の日  
韓国  
1981年



海の保護  
モナコ  
1981年



自然保護  
フランス領ニューカレドニア  
1981年



環境保護  
イスラエル  
1975年

## 海の環境保護



ナショナルトラスト運動の所有地と生物  
イギリス領マン島  
1986年



海洋生物の保護  
モナコ  
1986年

## 海の環境保護



ミナミシロハラミズナギドリとタンカー  
ポルトガル領マディラ  
1986年



シロカツオドリ  
イギリス領ガーンジー  
1986年

## 海の環境保護



有害物の廃棄  
フェロー諸島  
1986年



廃棄物の海洋汚染  
フェロー諸島  
1986年



自然環境の汚染を示すグラフ  
ベルギー  
1986年



カモメと灯台  
ジブラルタル  
1986年



保護動物フィリアアザラシ  
フィンランド  
1986年



虹と魚  
アンドラ(スペイン郵政)  
1986年

## 海の環境保護



地方海洋環境の日  
イラク  
1988年



地方海洋環境の日  
イラク  
1988年



環境問題  
オランダ  
1991年



環境保護  
チリ  
1986年



自然保護  
サモア  
1988年



世界環境の日  
ジブチ  
1991年

## 海の環境保護



ヨーロッパ経済連合による環境保護  
国際連合(ウィーン事務局用)  
1991年



自然環境保護  
イギリス領ガーンジー  
1991年

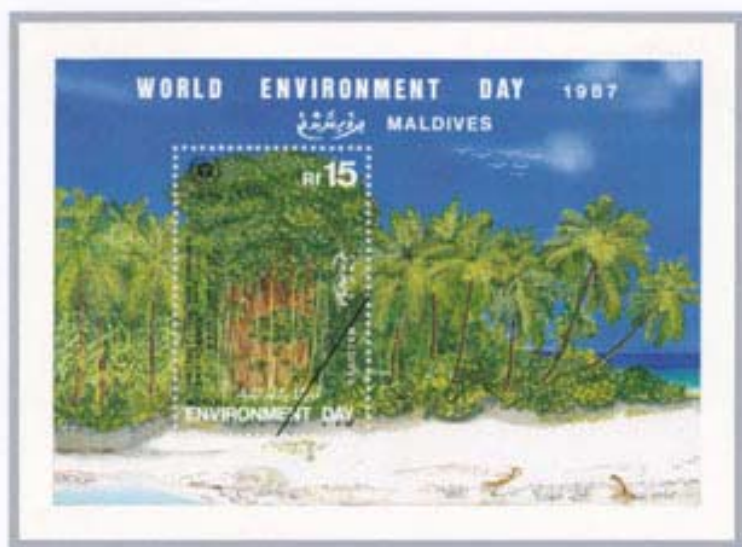


自然環境保護  
モーリシャス  
1989年

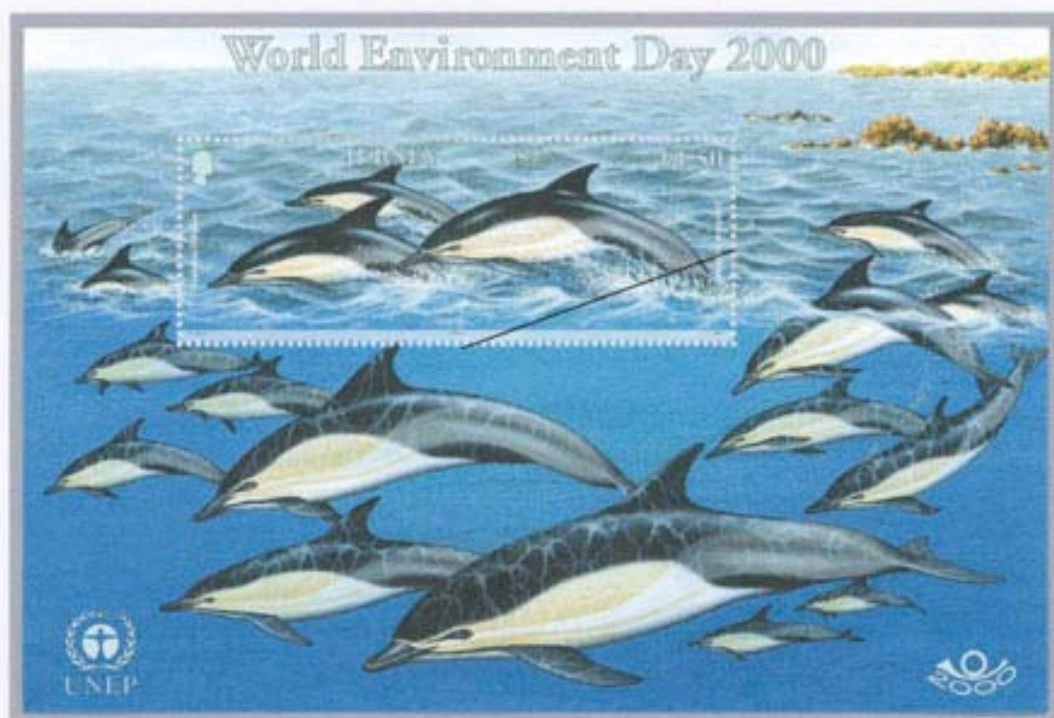


自然環境保護  
モーリシャス  
1990年

## 海の環境保護



世界環境の日  
モルジブ  
1987年



世界環境の日  
イギリス領ジャージー  
2000年



切手はり絵コンテスト作品集2  
付録：世界のカメ切手、海の環境保護切手

2008年10月1日 発行  
編集・発行 財団法人 切手の博物館  
〒171-0031 東京都豊島区目白1-4-23  
電話 03-5951-3331